

日本のひなた宮崎国スポ・障スポ

小林市実行委員会

第4回常任委員会・第3回総会

2027年に小林市でも

2027 Kobayashi

国スポ・障スポ開催!

紡ぐ感動 神話となれ

日本のひなた宮崎 国スポ・障スポ

第81回国民スポーツ大会 2027 第26回全国障害者スポーツ大会

国スポ 大会会期
令和9年(2027年) 9月26日(日) ▶ 令和9年(2027年) 10月6日(水)

障スポ 大会会期
令和9年(2027年) 10月23日(土) ▶ 令和9年(2027年) 10月25日(月)

令和8年7月8日(水)

紡ぐ感動 神話となれ

日本のひなた宮崎 国スポ・障スポ

第81回国民スポーツ大会 2027 第26回全国障害者スポーツ大会

日本のひなた宮崎国スポ・障スポ 小林市実行委員会 第4回常任委員会・第3回総会

会次第

日時：令和8年7月8日（水）16：20～16：50

会場：小林市地域・観光交流センター「KITTO 小林」

1 開 会

2 会長挨拶

3 報告事項

○報告第1号

小林市実行委員会役員及び委員の変更について…………… P 1

○報告第2号

日本のひなた宮崎国スポ・障スポ小林市準備経過について…………… P 4

○報告第3号

小林市実行委員会常任委員会・専門委員会における

審議決定事項について…………… 別冊

○報告第4号

（仮称）小野湖特設カヌー・ローイング競技場の愛称決定について…………… P 7

○報告第5号

日本のひなた宮崎国スポ・障スポ競技会場名称の変更及びリハーサル大会会期の追加決定について…………… P 8

○報告第6号

小林市実施競技会場の整備状況について…………… P 9

4 専決処分の承認

○専決第1号…………… P13

令和7年度補正予算

○専決第2号…………… P14

令和8年度暫定予算

5 審議事項

○議案第1号

令和7年度 事業報告について…………… P15

○議案第2号

令和7年度 決算報告について…………… P22

○議案第3号

令和8年度 事業計画（案）について…………… P24

○議案第4号

令和8年度 収支予算（案）について…………… P27

○議案第5号

宮崎国スポ・障スポ応援団活動支援事業について…………… P28

6 その他

7 閉 会

【参考資料】

①国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会の概要…………… P31

②日本のひなた宮崎国スポ・障スポ 小林市開催基本方針…………… P35

③日本のひなた宮崎国スポ・障スポ 競技会場地一覧…………… P37

④小林市実行委員会会則…………… P38

日本のひなた宮崎国スポ・障スポ
令和8年度 小林市実行委員会役員・委員名簿

報告第1号

【会長】 1名

区 分	所属団体等	役 職 名	氏 名
市関係	小林市	市長	堀 研二郎

新

【副会長】 4名

区 分	所属団体等	役 職 名	氏 名
市議会関係	小林市議会	議長	舞田 重治
スポーツ関係	小林市スポーツ協会	会長	安田 昭一
市関係	小林市	副市長	安楽 究
	小林市教育委員会	教育長	大山 和彦

新

【常任委員】 31名

区 分	所属団体等	役 職 名	氏 名
市議会関係	小林市議会	副議長	貴嶋 憲太郎
県競技団体	宮崎県バレーボール協会	会長	相星 正人
	宮崎県ウエトリフティング協会	会長	福島 博明
	宮崎県体操協会	副会長	柿木 真也
	宮崎県カヌー協会	会長	中馬 光久
	宮崎県ローイング協会	会長	那須 司
スポーツ関係	小林市スポーツ推進委員協議会	会長	山之内 茂文
学校関係	小林市小学校長会	会長	赤崎 好次
	小林市中学校長会	会長	中屋敷 一幸
	宮崎県立学校長協会西諸県地区	理事	大浦 慎一
産業・経済関係	小林商工会議所	会頭	宮内 裕一
	宮崎県農業協同組合 こばやし地区本部	常務理事	重松 武志
通信・運輸関係	宮崎交通株式会社小林営業所	所長	平川 由紀
宿泊・観光関係	宮崎県ホテル旅館生活衛生同業組合 えびの小林支部	会員	種子田 智洋
	小林まちづくり株式会社	常務取締役	木村 洋文
医療・福祉関係	一般社団法人西諸医師会	会長	園田 定彦
	小林市社会福祉協議会	会長	倉田 富夫
	小林市障害者福祉連絡協議会	会長	吉田 耕二
社会団体関係	小林市区長会	会長	中田 照明
県関係	小林警察署	署長	後藤 泰三
警備・消防関係	西諸広域行政事務組合消防本部	消防長	鬼川 雄治
市関係	小林市総務部	部長	牧田 純子
	小林市総合政策部	部長	松元 公孝
	小林市経済建設部	部長	高野 憲一
	小林市市民生活部	部長	税所 将晃
	小林市健康福祉部	部長	富満 聖子
	小林市教育部	部長	森岡 康志
	小林市須木総合支所	支所長	岩下 経一郎
	小林市野尻総合支所	支所長	境 浩一郎
	議会事務局	局長	松元 総子
	小林市立病院事務部	事務部長	松田 和弘

新

新

新

新

新

新

新

新

新

新

新

新

新

新

新

新

【監事】 2名

区 分	機関・団体名	役 職 名	氏 名
市関係	小林市	会計管理者	一色 俊一郎
	小林市	監査委員事務局長	園田 恵津子

日本のひなた宮崎国スポ・障スポ
令和8年度 小林市実行委員会役員・委員名簿

報告第1号

【委員】 38名

区 分	所属団体等	役 職 名	氏 名	
国・県関係	陸上自衛隊えびの駐屯地	司令	甲斐 久博	
	小林保健所	所長	坂元 昭裕	新
	小林土木事務所	所長	松田 豪紀	
	西諸県農林振興局	局長	白石 浩司	新
スポーツ関係	小林地区バレーボール協会	会長	永野 宗敏	新
	宮崎県体操協会	理事	米原 雄一郎	
	小林市ローイング協会	会長	山崎 良勝	
	小林地区ソフトバレーボール連盟	会長	桑水流 敏郎	
	小林市小学校体育連盟	会長	大木場 俊弘	
	西諸地区中学校体育連盟	副会長	日高 徹	新
	小林市スポーツ少年団	本部長	山川 和彦	
産業・経済関係	小林地区建設業協会	会長	河野 与一	
	野尻町商工会	会長	淵上 鉄一	
	すき商工会	会長	平川 春義	
	一般社団法人 小林青年会議所	理事長	半田 英徳	
医療・福祉関係	小林市友愛クラブ連合会	保健体育部長	加藤 宣夫	
	小林市あかつき福祉協会	会長	野田 進一	新
	西諸地域精神保健福祉協議会	会長	内村 大介	
	小林市知的障害者育成会	代表	小田 恭子	
	小林市歯科医師団	団長	下村 昌弘	
	一般社団法人にしもろ薬剤師会	会長	平嶺 秀一	
警備・消防関係	小林市消防団	団長	矢野 孝也	新
	小林地区交通安全協会	会長	内 一幸	
	小林地区防犯協会	事務局長	小原 一水	
通信・運輸関係	日本郵便株式会社小林郵便局	局長	甲斐 正広	
	NTT西日本株式会社宮崎支店	支店長	馬場 智史	新
	宮崎県タクシー協会小林支部	支部長	赤崎 望	新
	グリーンシティこばやし株式会社	代表取締役	前田 喜輝	
	九州電力株式会社都城営業センター	センター長	吉村 啓悟	
学校関係	小林西高等学校	校長	竹元 和寛	
	小林看護医療専門学校	校長	深見 信子	
	宮崎県立小林高等学校	校長	村山 育志	新
	宮崎県立小林秀峰高等学校	校長	大浦 慎一	新
	宮崎県立小林こすもす支援学校	校長	森永 英津子	
社会団体	小林市地域婦人連絡協議会	会長	上原 裕子	
	小林市文化連盟	会長	園村 正晴	
	小林市PTA協議会	会長	森岡 誠	新
	小林市青少年育成市民会議	事務局長	野口 健史	

【顧問】 11名

区 分	所属団体等	役 職 名	氏 名
国会議員	衆議院	議員	古川 禎久
	参議院	議員	山内 佳菜子
	参議院	議員	松下 新平
県議会議員	宮崎県議会	議員	下沖 篤史

日本のひなた宮崎国スポ・障スポ
令和8年度 小林市実行委員会役員・委員名簿

報告第1号

区 分	所属団体等	役 職 名	氏 名	
市議会議員	小林市議会総務文教委員会	委員長	竹内 龍一郎	
	小林市議会市民厚生委員会	委員長	能勢 誠	
	小林市議会経済産業委員会	委員長	高野 良文	
教育委員会関係	小林市教育委員会	教育長職務代理者	大部 蘭 智子	
	小林市教育委員会	教育委員	小牧 直美	新
	小林市教育委員会	教育委員	永井 良雄	
	小林市教育委員会	教育委員	川畑 香	新

【参与】 8名

区 分	所属団体等	役 職 名	氏 名	
報道関係	宮崎日日新聞社小林支局	支局長	山下 仁志	
	南日本新聞社都城支局	総局長	深野 修司	
	読売新聞宮崎支局都城通信部	記者	杉尾 毅	
	毎日新聞社宮崎支局	記者	下 蘭 和仁	
	時事通信社宮崎支局	支局長	中出 範尚	新
	NHK宮崎放送局都城支局	記者	新堀 潮	
	MRT報道部	記者	武澤 直穂	新
	テレビ宮崎	記者	戸高 涼平	新

【事務局】 15名

所属団体等	役 職 名	氏 名
国スポ・障スポ推進室	室長	南正覚 宏志
	主幹	黒仁田 有美
	主幹	兒玉 聡
	主幹	楠元 いず美
	主査	入木 真由美
	主査	森本 潤葵
	主査	前原 直樹
	主査	金丸 将大
	主任主事	境 竜治
	主任主事	中野 翔太
	主事	山下 幹太
	主事	出水 杏奈
	会計年度任用職員	黒木 由香里
	会計年度任用職員	増田 稜
	会計年度任用職員	七夕 蒼大

（仮称）小野湖カヌー・ローイング競技場の愛称決定について

日本のひなた宮崎国スポカヌー・ローイング競技が2027年（令和9年）に須木地区小野湖で開催されることに伴い、現在、施設の整備を進めています。

今回の愛称募集は、本施設が国スポの開催を契機として整備されることを踏まえ、この機会を通して多くの方々に競技や施設に関心を持っていただくことを目的に実施しました。国スポ開催時はもとより、開催後においても、市内外問わず多くの方々に親しみと愛着を持っていただけるような愛称を募集しました。

1 採用愛称 **小野湖ウォータースポーツヴィレッジ**

考案者 ^{ともひさ}友久 ^{けん}健 様（神奈川県鎌倉市在住）

2 愛称コンセプト（考案者記載分）

国スポのカヌーやローイング競技の会場となり、大会終了後にはSUPやカヤック等の水に親しむウォータースポーツでの活用も予定されている。

また、大会や合宿の誘致などにも取組み、ウォータースポーツや自然を活かした地域活性化の施設として、市内外問わず末永く多くの方々に愛され親しまれ、利活用されることを願い愛称とした。

3 募集期間 令和8年2月26日～令和8年3月26日

4 応募総数 670件

5 審査経過

・一次審査（事務局審査）

職員3名（担当主幹、担当者2名）が審査を行い、合計点数の高い順から34作品を一次審査通過作品として選定

・二次審査（審査委員会）

令和8年4月21日、一次審査により選定された作品の中から、審査委員会において採用候補作品を決定

※審査委員：教育部長（委員長）、国スポ・障スポ推進室長（副委員長）、
商工観光課長、須木庁舎地域振興課長・スポーツ振興課長

6 公表及び使用開始時期

令和8年5月24日、すきむらんど滝まつりのステージイベントにおいて愛称を公表し、その後、当該愛称の使用を開始しています。

報告第5号

日本のひなた宮崎 国スポ・障スポ 競技会場名称の変更及びリハーサル大会会期の追加決定について

各種会期の決定については、小林市実行委員会第2回総会においてご報告しておりますが、その後、競技会場の名称及びカヌー・ローイングリハーサル大会等の会期が正式に決定いたしましたので、次のとおりご報告いたします。

① 競技別リハーサル大会

競技名	大会名	競技会場	日程
体操（トランポリン）	宮崎オープン2026トランポリン競技選手権大会	ひいらぎスポーツパークこばやし ひいらぎアリーナ	令和8年8月22日～23日
ウエイトリフティング	内閣総理大臣杯第63回全日本社会人 ウエイトリフティング選手権大会 レディースカップ第18回全日本女子選抜 ウエイトリフティング選手権大会	小林市文化会館	令和8年11月19日～23日
バレーボール	令和8年度第37回全九州選抜 高等学校バレーボール大会	ひいらぎスポーツパークこばやし ひいらぎアリーナ	令和9年2月13日～14日
ローイング	令和9年度全九州高等学校体育大会 第62回全九州高等学校ローイング競技大会	小野湖 ウォータースポーツヴィレッジ	令和9年6月19日～20日
カヌー	小野湖ウォータースポーツヴィレッジ完成記念 カヌースプリント大会	小野湖 ウォータースポーツヴィレッジ	令和9年7月3日～4日

② 国スポ 正式競技

競技名	競技会場	競技 日数	競技日程（令和9年）													
			9月										10月			
			9 木	10 金	11 土	12 日	13 月	14 火	15 水	16 木	17 金	18 土	19 日	20 月	21 火	22 水
体操（トランポリン）	ひいらぎスポーツパークこばやし ひいらぎアリーナ	1	●													
ローイング	小野湖 ウォータースポーツヴィレッジ	4			●	●	●	●								
バレーボール	ひいらぎスポーツパークこばやし ひいらぎアリーナ	4							●	●	●	●				
ウエイトリフティング	小林市文化会館	5											●	●	●	●
カヌー	小野湖 ウォータースポーツヴィレッジ	4											●	●	●	●

③ 障スポ 正式競技

競技名	競技会場	日程
バレーボール （精神障がいの部）	ひいらぎスポーツパークこばやし ひいらぎアリーナ	令和9年10月23日～24日

④ デモンストラレーションスポーツ

競技名	競技会場	日程
ソフトバレーボール	ひいらぎスポーツパークこばやし ひいらぎアリーナ	令和9年7月18日

小林市実施競技会場の整備状況について

○小野湖ウォータースポーツヴィレッジ

カヌー競技及びローイング競技の会場となる、小野湖ウォータースポーツヴィレッジについては、令和9年3月の竣工を目指し、以下のとおり整備を進めている。

①1工区（岩山掘削）【完了】

概要：コース幅を確保するため、支障となる岩山を掘削する。

契約期間：令和6年10月から令和7年7月

契約額：7,528万2,200円

②2工区（リギング場・審判席側取付道路等）【工事中】

概要：競技艇の準備や整備を行うリギング場、安全に乗降できるスロープ、観覧スペース及びカヌー審判席を設置するスペース等を整備する。

契約期間：令和7年10月から令和9年1月

契約額：5億4,670万円

③3工区（ローイング審判席設置工事）【工事中】

概要：ローイング審判席を設置するためのスペース（約40㎡）を整備する。

契約期間：令和8年4月から令和9年1月

契約額：4,510万円

④4工区（舗装工事）【発注予定】

概要：2工区で整備したリギング場及び審判席側取付道路等の舗装を行う。

契約期間：令和8年12月から令和9年3月を予定

⑤艇庫建設【工事中】

概要：競技艇を保管する艇庫を建設する。なお、艇庫内には諸室（管理人室、更衣室、シャワー室、トイレ）を設置する。

契約期間：令和8年5月から令和9年3月

契約額：1億8,252万800円



報告第6号

○ひいらぎスポーツパークこばやし ひいらぎアリーナ

トランポリン競技及びバレーボール競技の会場となる、ひいらぎアリーナについては、今年3月に完成し5月に供用を開始した。

概 要：鉄筋コンクリート造 延床面積 6,947 m²

体育館機能、健康づくり機能、子育て支援機能を備えた複合型施設である。

○体育館機能として

1 階 メインアリーナ バレーボールコート3面の広さ

2 階 観覧席 834 席 1 周 200mのランニングコースを完備

ひいらぎアリーナ外観



メインアリーナ

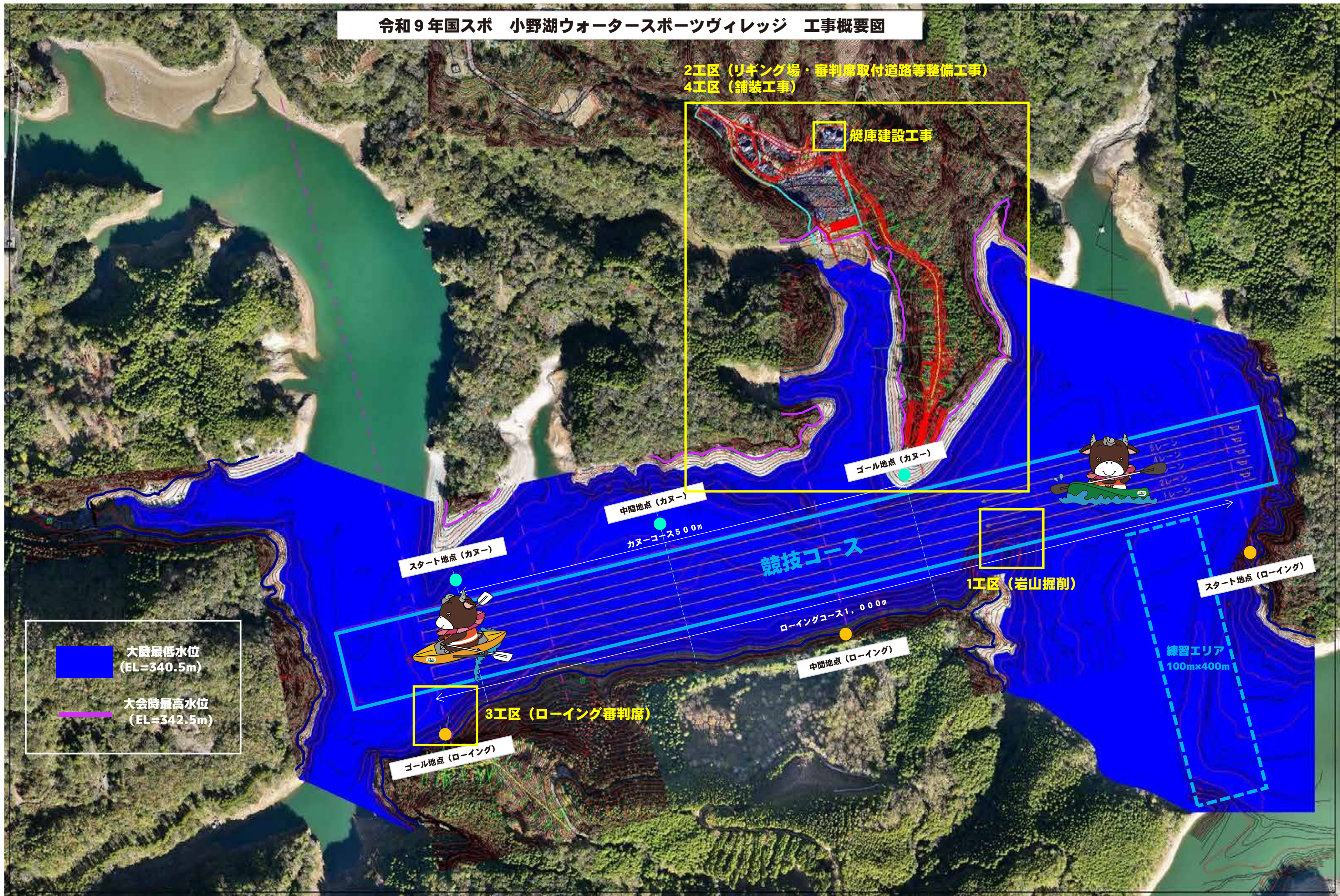


小野湖ウォータースポーツヴィレージ整備工事 工程表

R8.5.29時点

区分	内 容	令和6年度												令和7年度												令和8年度												令和9年度						備考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
		5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
測量設計業務	[カヌーコース] 水中測量業務																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				

令和9年国スポ 小野湖ウォータースポーツヴィレッジ 工事概要図



専決第 1 号

日本のひなた宮崎国スポ・障スポ小林市実行委員会 令和 7 年度補正予算書

●補正の理由

繰越金額を確定値に補正し、支出の状況及び支出予定額に沿った予算とするため。

○収入

(単位：円)

科目	補正前 予算額	補正額	補正後 予算額	備考
1 負担金	14,396,000	0	14,396,000	小林市負担金
2 繰越金	50,000	16,212	66,212	R6 繰越金
3 諸収入	1	223,590	223,591	利息ほか
合計	14,446,001	239,802	14,685,803	

○支出

(単位：円)

科目	補正前 予算額	補正額	補正後 予算額	備考
1 総務費	543,000	357,000	900,000	
(1) 事務局費	543,000	357,000	900,000	消耗品費 通信運搬費 手数料 等
2 開催推進費	13,903,001	△117,198	13,785,803	
(1) 調査研究費	4,080,000	1,590,000	5,670,000	先催地調査費
(2) 広報啓発費	2,365,001	3,467,402	5,832,403	PR 用のぼり旗 等
(3) 競技会準備費	7,458,000	△5,174,600	2,283,400	
合計	14,446,001	239,802	14,685,803	

専決第 2 号

日本のひなた宮崎国スポ・障スポ小林市実行委員会 令和 8 年度暫定予算書

●令和 8 年度暫定予算

令和 8 年度に実施する事業や事務局の運営に係る経費のうち、年度当初から総会開催（7 月予定）までの期間の必要額について、暫定収支予算として会長が専決処分を行ったものである。

○収入

(単位：円)

科目	予算額	備考
1 負担金	126, 022, 310	小林市負担金
2 繰越金	77, 490	R 7 繰越金
3 諸収入	1, 000	利息ほか
合計	126, 100, 800	

○支出

(単位：円)

科目	予算額	備考
1 総務費	319, 600	
(1) 事務局費	319, 600	消耗品費 通信運搬費 手数料
2 開催推進費	7, 400, 200	
(1) 調査研究費	1, 435, 200	先催地調査費
(2) 広報啓発費	5, 965, 000	PR 用のぼり旗等
3 競技会運営費	118, 381, 000	
(1) リハーサル大会 運営費	102, 415, 000	
(2) 本大会準備費	15, 966, 000	
合計	126, 100, 800	

議案第 1 号

令和 7 年度事業報告

日本のひなた宮崎国スポ・障スポ小林市実行委員会令和 7 年度事業計画に基づき、次の事業を実施し、円滑な準備業務に努めた。

1 諸会議の開催

(1) 実行委員会第 3 回常任委員会・第 2 回総会

- ・ 日 時 令和 8 年 2 月 17 日 (火)
- ・ 会 場 小林市地域・観光交流センター「KITTO 小林」

(2) 実行委員会第 2 回常任委員会

- ・ 日 時 令和 7 年 7 月
- ・ 会 場 書面開催
- ・ 審議事項 ①令和 6 年度事業報告について
②令和 6 年度決算報告について
- ・ 審議結果 原案のとおり議決

(3) 第 1 回総務・企画専門委員会

- ・ 日 時 令和 8 年 2 月
- ・ 会 場 書面開催
- ・ 審議事項 ①小林市識別用品整備要項 (案) について
②小林市遺失物・拾得物取扱要項 (案) について
③小林市保険加入要項 (案) について
④小林市協賛取扱基準 (案) について
- ・ 審議結果 原案のとおり議決

(4) 第 1 回競技・式典専門委員会

- ・ 日 時 令和 8 年 1 月
- ・ 会 場 書面開催
- ・ 審議事項 ①小林市競技別リハーサル大会実施要項 (案) について
②小林市式典実施要項 (案) について
③小林市情報通信基本計画 (案) について
④小林市競技別リハーサル大会旅費等支給規程 (案) について
- ・ 審議結果 原案のとおり議決

(5) 第 1 回魅力発信・おもてなし専門委員会

- ・ 日 時 令和 7 年 9 月 2 日 (火)
- ・ 会 場 小林中央公民館研修室

議案第 1 号

- ・ 審議事項 ①小林市案内所・休憩所設置運営要項（案）について
②小林市歓迎装飾・接伴実施要項（案）について
③小林市売店設置運営要項（案）について
- ・ 審議結果 原案のとおり議決

（６）第２回魅力発信・おもてなし専門委員会

- ・ 日 時 令和 7 年 12 月 12 日（金）
- ・ 会 場 小林中央公民館研修室
- ・ 審議事項 ①日本のひなた宮崎国スポ・障スポ×健幸のまちこばやし PR 原画デザイン募集 2 次審査について
②小林市実行委員会広報戦略（案）について
③小林市実行委員会地域経済活性化・おもてなし推進事業実施計画（案）について
④小林市売店設置運営要項の改正及び第 81 回国民スポーツ大会小林市売店募集要領（案）について
- ・ 審議結果 原案のとおり議決

（７）第１回宿泊・衛生専門委員会

- ・ 日 時 令和 8 年 1 月 29 日（木）
- ・ 会 場 小林中央公民館会議室
- ・ 審議事項 ①小林市リハーサル大会宿泊実施要項（案）について
②小林市リハーサル大会救護所設置計画（案）について
③小林市弁当調達要項（案）について
④小林市医療救護実施要領（案）について
⑤小林市防疫対策実施要領（案）について
⑥小林市食品衛生対策実施要領（案）について
⑦小林市環境衛生対策実施要領（案）について
- ・ 審議結果 原案のとおり議決

（８）第１回輸送・交通専門委員会

- ・ 日 時 令和 8 年 1 月 26 日（月）
- ・ 会 場 小林中央公民館会議室
- ・ 審議事項 ①小林市輸送・交通業務実施要項（案）について
②小林市リハーサル大会輸送計画（案）について
③小林市消防防災・警備業務実施要項（案）について
④小林市リハーサル大会消防防災・警備計画（案）について
- ・ 審議結果 原案のとおり議決

議案第 1 号

2 先催県の準備状況等の調査及び研究

(1) わた SHIGA 輝く国スポ・障スポの視察調査

	種別	日程	開催市
1	体操（トランポリン）	9/9	大津市
2	バレーボール（少年女子）	9/28～10/1	守山市
3	ウエイトリフティング	10/3～7	高島市
4	カヌー（スプリント）	10/3～6	東近江市
5	ローイング	10/4～7	大津市

(2) 青の煌めきあおもり国スポ・障スポリハーサル大会の視察調査

	種別	日程	開催市
1	ローイング	6/21、22	むつ市
2	体操（トランポリン）	6/28、29	弘前市
3	ウエイトリフティング	11/19～23	高島市
4	カヌー（スプリント）	10/18～19	西目屋村

(3) わた SHIGA 輝く国スポ・障スポ事業概要説明会（事後報告会）

	種別	日程	開催市
1	ウエイトリフティング	12/16、17	高島市
2	広報・輸送・宿泊	12/17、18	近江八幡市
3	カヌー（スプリント）	12/18、19	東近江市
4	体操（トランポリン） ローイング	12/18、19	大津市
5	バレーボール（少年女子）	12/27、28	草津市

(4) 先催県の情報収集

①国スポカヌー競技担当者研修会

- ・期 間 令和7年11月15日（土）、16日（日）
- ・会場地 小林市

3 開催準備業務の推進、関係機関及び競技団体との連絡調整

(1) わた SHIGA 輝く国スポ組合せ抽選会視察

- ①体操（トランポリン） 令和7年8月23日（土）
東京都（Japan Sport Olympic Square）
- ②バレーボール 令和7年9月7日（日）
東京都（日本バレーボール協会）
- ③ウエイトリフティング 令和7年9月8日（月）
東京都（Japan Sport Olympic Square）

議案第 1 号

(2) 2025 年度ローイング国スポ専門委員会

①第 1 回 令和 7 年 6 月 28 日 (土)

東京都 (Japan Sport Olympic Square)

②第 2 回 令和 8 年 1 月 31 日 (土)

東京都 (Japan Sport Olympic Square)

(3) 県実行委員会との連絡調整

○市町村担当者会議

・期 日 令和 7 年 5 月 12 日 (月)

○競技運営担当者会議

・期 日 令和 7 年 7 月 8 日 (火)

○宿泊施設説明会

・期 日 令和 7 年 7 月 22 日 (火)

○広報県民運動担当者会議

・期 日 令和 7 年 8 月 28 日 (木)

(4) 競技団体等と連絡調整のもと宮崎県実行委員会が行う各種調査への回答作成 (随時)

(5) 関係競技団体及び共催市町との連絡調整 (各競技随時)

(6) 各関係団体との連絡調整 (各競技随時)

4 広報活動

(1) イベントでの啓発活動

○県立高校教頭会

・期 日 令和 7 年 8 月 7 日 (木)

・場 所 宮崎県建設技術センター

・内 容 西諸 3 市町で国スポ・障スポの PR (ダンス披露、PR ブース設置)

○すき納涼花火大会

・期 日 令和 7 年 8 月 9 日 (土)

・場 所 須木中学校運動場

・内 容 こすモ〜と事務局職員による国スポダンスの披露
Instagram フォロワー限定抽選会
ノベルティグッズ (うちわ) の配布

議案第 1 号

○のじり湖祭

- ・期 日 令和 7 年 8 月 30 日（土）
- ・場 所 のじりこびあ
- ・内 容 種子袋の配付
カウントダウンボードのお披露目

○シン・こばやし夏まつり

- ・期 日 令和 7 年 9 月 14 日（日）
- ・場 所 駅東ふれあい広場
- ・内 容 Instagram フォロワー限定抽選会
ノベルティグッズ（うちわ）の配布

○日本のひなた宮崎国スポ・障スポ開催 2 年前イベント

- ・期 日 令和 7 年 9 月 23 日（火）
- ・場 所 イオンモール宮崎
- ・内 容 トランポリンの体験会
Instagram フォロワー限定抽選会

○第 54 回健幸こばやし大運動会～スポレク 2025～

- ・期 日 令和 7 年 10 月 19 日（日）
- ・場 所 小林総合運動公園市営陸上競技場
- ・内 容 競技体験会
みやざき犬・こすも～による PR
Instagram フォロワー限定抽選会

○すきほぜまつり

- ・期 日 令和 7 年 11 月 3 日（月）
- ・場 所 すきむらんど
- ・内 容 ステージ PR

○こばやし秋まつり

- ・期 日 令和 7 年 11 月 23 日（日）
- ・場 所 小林市中心市街地
- ・内 容 パレードへの参加
トランポリン・ウェイトリフティングのデモンストレーション
競技体験会
Instagram フォロワー限定抽選会
ノベルティグッズ（ティッシュ）の配布

○新体操演技会

- ・期 日 令和 7 年 12 月 6 日（土）
- ・場 所 小林市民体育館
- ・内 容 ノベルティグッズ（ティッシュ）の配布
PR ブースの設置
トランポリンデモンストレーション、ステージ国スポ PR

議案第 1 号

○ツーデーマーチ

- ・期 日 令和 8 年 2 月 22 日（日）
- ・場 所 駅東ふれあい広場
- ・内 容 PR チラシ配布
国スポ・障スポアンケート実施

○絶景マラソン

- ・期 日 令和 8 年 3 月 8 日（日）
- ・場 所 駅東ふれあい広場
- ・内 容 Instagram フォロワー限定抽選会
国スポ・障スポアンケート実施

（2）広報啓発物の作成

こすも〜国スポ・障スポオリジナル衣装、缶バッジ、バックパネル、タペストリー、テーブルクロス、うちわ、横断幕

（3）宮崎国スポ・障スポ×健幸のまちこばやし PR ポスター原画デザイン募集

- ・募集期間 令和 7 年 7 月 1 日（火）～11 月 30 日（日）
- ・応募作品数 一般の部 3 点、こどもの部 268 点
リハーサル大会、本大会の PR ポスター決定

（4）宮崎国体写真展

- ・実施期間 令和 7 年 12 月 16 日（火）～12 月 24 日（水）
- ・開催場所 市役所本庁舎 1 階多目的スペース

議案第1号

5 学校との連携

学校訪問事業

	対象校	学年	人数	日程	時間	内容
1	須木中学校	1	8	令和7年6月18日	50分	講話
2	須木中学校	1、3	14	令和7年6月30日	50分	講話・グループワーク
3	野尻中学校	全校生徒	140	令和7年7月1日	5分	給食時の校内放送
4	須木中学校	1、3	14	令和7年7月2日	AM	競技体験・会場見学
5	須木中学校	全校生徒	23	令和7年7月11日	AM・PM	ゲストティーチャー講話・ダンス出前授業(県)
6	野尻中学校	全校生徒	140	令和7年7月8日	5分	給食時の校内放送
7	野尻中学校	全校生徒	140	令和7年7月15日	5分	給食時の校内放送
8	細野小学校	3、4	86	令和7年9月2日	90分×2回	ダンス出前講座(県)
9	須木小学校	全校児童	21	令和7年10月28日	90分	講話・ダンス出前授業
10	三松小学校	2	78	令和7年11月17日	45分	ダンス出前授業(県)
11	須木中学校	全校児童	23	令和7年11月15日	AM	学習成果発表会
12	紙屋小学校	5・6	21	令和8年12月2日	90分	パラスポーツ体験会(UMK)
13	小林小学校	5	81	令和8年12月2日	90分	パラスポーツ体験会(UMK)
14	西小林小学校	5・6	33	令和8年1月15日	45分×2回	講話・ダンス出前授業
15	西小林小学校	5・6	33	令和8年1月22日	45分×2回	パラスポーツ体験会
	幸ヶ丘小学校	5・6	3			
16	紙屋小学校	3、4、5、6	35	令和8年1月27日	90分	ダンス出前授業(県)
17	須木中学校	1	8	令和8年1月27日	50分	出前授業
18	野尻中学校	1、2	104	令和8年2月20日	100分	ダンス出前授業(県)

議案第 2 号

日本のひなた宮崎国スポ・障スポ小林市実行委員会

令和 7 年度収支決算書

○収入の部

(単位：円)

科 目	予算現額 (A)	決算額 (B)	差引額 (B) - (A)	備 考
1 負担金	14,396,000	14,396,000	0	小林市負担金
2 繰越金	66,212	66,212	0	R6 繰越金
3 諸収入	223,591	267,220	43,629	預金利息・諸収入
合 計	14,685,803	14,729,432	43,629	

○支出の部

(単位：円)

科 目	予算現額 (A)	決算額 (B)	差引額 (A) - (B)	備 考
1 総務費	900,000	1,103,766	△203,766	
(1) 事務局費	900,000	1,103,766	△203,766	消耗品費 通信運搬費 手数料 等
2 開催推進費	13,785,803	13,548,176	237,627	
(1) 調査研究費	5,670,000	5,220,088	449,912	先催地調査費
(2) 広報啓発費	5,832,403	6,044,688	△212,285	PR 用のぼり旗 等
(3) 競技会準備費	2,283,400	2,283,400	0	
合 計	14,685,803	14,651,942	33,861	

収入額

支出額

差引額

14,729,432 円

－

14,651,942 円

=

77,490 円

※差引額については、次年度へ繰り越し

監 査 報 告

日本のひなた宮崎国スポ・障スポ小林市実行委員会会則第 17 条の規定に基づき、令和 7 年度の収支決算に関する証拠書類及び関係諸帳簿について監査したところ、その内容が適正であったことを認めます。

令和 8 年 5 月 28 日

日本のひなた宮崎国スポ・障スポ小林市実行委員会

監 事 小林市会計管理者

一 色 俊 一 郎 

監 事 小林市監査委員事務局長

園 田 恵 津 子 

日本のひなた宮崎国スポ・障スポ小林市実行委員会

会 長 堀 研 二 郎 様

議案第 3 号

日本のひなた宮崎国スポ・障スポ小林市実行委員会

令和 8 年度事業計画（案）

日本のひなた宮崎国スポ・障スポ小林市実行委員会の令和 8 年度事業計画(案)を次のとおり定め、円滑な準備業務に努める。

1 諸会議の開催

- (1) 総会の開催
- (2) 常任委員会の開催
- (3) 各専門委員会の開催
(総務・企画、競技・式典、魅力発信・おもてなし、宿泊・衛生、輸送・交通)

2 競技別リハーサル大会の実施

- (1) (体操) トランポリン 令和 8 年 8 月 22 日～23 日
- (2) ウエイトリフティング 令和 8 年 11 月 19 日～23 日
- (3) バレーボール少年女子 令和 9 年 2 月 13 日～14 日

3 先催県の準備状況等の調査及び研究

- (1) 「青の煌めきあおもり国スポ・障スポ 2026」の視察調査
- (2) 「青の煌めきあおもり国スポ・障スポ 2026」の事業報告会への出席
- (3) 先催県の情報収集

4 開催準備の推進

- (1) 競技会場、練習会場の施設整備
- (2) 競技用具の整備の調整

5 関係機関及び競技団体との連絡調整

- (1) 国スポ・障スポ関係部署との連絡調整
- (2) 競技団体及び各種団体のとの連絡調整

6 広報活動

- (1) 気運醸成の PR 活動
- (2) 市内各種イベントでの啓発活動
- (3) ホームページ・広報紙・SNS 等での情報発信

議案第 3 号

日本のひなた宮崎国スポ・障スポ小林市実行委員会 令和 8 年度事業計画スケジュール(案)

令和 8 年度事業計画スケジュール (案) は、次のとおりとする。

月	会議等	事 務							
4 月		県各種調査	県実行委員会との連絡調整	(各種基本計画策定及び要項作成) 専門委員会の開催	庁内連携の推進	競技団体との連絡調整	先催地の準備状況の情報収集		
5 月	●第2回実施本部会議								
6 月	●全職員向け職員研修の実施 ●国スポ専門委員会（ローイング） ●各専門委員会の運営								
7 月	●第4回実行委員会常任委員会 ●第3回実行委員会総会								
8 月	●国スポ抽選会 ●トランポリン係員説明会								
9 月	●国スポ抽選会 ●青森国スポ大会の視察								
10月	●青森国スポ大会の視察								
11月	●カヌー競技担当者研修会								
12月	●青森国スポ事業概要説明会								
1 月	●国スポ専門委員会（ローイング）								
2 月	●各専門委員会の運営								
3 月									

議案第 4 号

日本のひなた宮崎国スポ・障スポ小林市実行委員会 令和 8 年度収支予算書（案）

○収入の部

（単位：円）

科目	予算額	備考
1 負担金	183, 284, 000	小林市負担金
2 繰越金	77, 490	R7 繰越金
3 諸収入	1, 000	利息ほか
合計	183, 362, 490	

○支出の部

（単位：円）

科目	予算額	備考
1 総務費	968, 490	
(1) 事務局費	968, 490	消耗品費 通信運搬費 手数料
2 開催推進費	12, 986, 000	
(1) 調査研究費	1, 435, 200	先催地調査費
(2) 広報啓発費	14, 298, 800	新市誕生 20 周年記念事業、PR 用のぼり旗等
3 競技会運営費	166, 660, 000	
(1) リハーサル大会 運営費	150, 694, 000	
(2) 本大会準備費	15, 966, 000	
合計	183, 362, 490	

議案第 5 号

日本のひなた宮崎 国スポ・障スポ 応援団活動支援事業について

1 提案理由

令和 9 年開催の「日本のひなた宮崎 国スポ・障スポ」に向けた機運醸成を図るため、宮崎県が実施する「日本のひなた宮崎 国スポ・障スポ市町村応援団支援事業」を活用し、小林市実行委員会において大会 PR や市民参加型の機運醸成事業を実施するものである。

当該事業の実施要綱では、市町村応援団は市町村実行委員会又は市町村が公募等により募集した個人・団体で構成される組織とされている。ただし、市町村実行委員会が総会等の承認を得た場合は、市町村実行委員会をもって市町村応援団とすることができると規定されている。

本市においては、多くの関係団体で構成される実行委員会が大会開催に向けた機運醸成活動を推進していることから、当該規定を活用し、小林市実行委員会を市町村応援団として位置付け、補助制度を活用した各種啓発事業を実施するものである。

2 事業概要

- ・事業名：宮崎国スポ・障スポ応援団活動支援事業
- ・補助率：10／10
- ・補助上限額：200 万円
- ・補助対象となる活動区分：別紙のとおり

3 承認事項

市町村応援団支援事業実施要綱に基づき、日本のひなた宮崎 国スポ・障スポ小林市実行委員会を「日本のひなた宮崎 国スポ・障スポ小林市応援団」とすることについて承認を求める。

議案第 5 号

4 承認後の取組

総会の承認後は、市町村応援団支援事業補助金を活用し、大会開催に向けた機運醸成事業を実施する。

なお、補助事業の内容については、年度ごとの事業計画及び予算に基づき実施するものとする。

新 日本ひなた宮崎 国スポ・障スポ応援団活動支援事業

総務企画課 5,200万円
【財源：未来みやざき成長基金】

事業の目的

令和9年（2027年）に開催する国スポ・障スポに向けて、県内各地域での「国スポ・障スポ応援団」の結成を促し、応援団が主体となった大会を盛り上げるための活動支援により、県全体での気運醸成を図る。

事業の概要

(1) 事業内容

① 宮崎国スポ・障スポ応援団活動支援事業（定額、上限額100万円～400万円※市町村人口に応じて設定）

○ 応援団の概要

・ 公募等により集まったメンバーで構成される団体 ※ 個人・団体単位で応募

○ 想定される活動内容

- ・ 国スポ・障スポ関連イベントの企画、運営
- ・ リハーサル大会及び本大会でのふるまいや観戦等によるおもてなし
- ・ 応援団員による大会及び活動情報の発信
- ・ 歓迎装飾制作（学校、子ども会、青年団と連携）
- ・ 子ども会等による国スポ・障スポ探究

② 宮崎国スポ・障スポ応援団PR事業

上記①の活動をPR

(2) 事業の仕組み

① 県 **負担金** 県実行委員会 **補助** 市町村・市町村実行委員会 **補助** 応援団 ② 県 **負担金** 県実行委員会

(3) 成果指標

県内各地の地域における「日本ひなた宮崎 国スポ・障スポ」の更なる気運醸成



事業の期間

令和8年度～令和9年度

第 81 回国民スポーツ大会・第 26 回全国障害者スポーツ大会の概要

1 大会概要

国民スポーツ大会（国スポ）は、広く国民の間にスポーツを普及しスポーツの精神を高揚して、国民の健康増進と体力向上を図り、併せて地方スポーツの推進と地方文化の発展に寄与することを目的として、毎年開催されている国内最大の国民スポーツ祭典です。

全国障害者スポーツ大会（障スポ）は、障がい者が競技等を通じてスポーツの楽しさを体験するとともに、国民の障がいに対する理解を深め、障がい者の社会参加の推進に寄与することを目的として、毎年開催されている障がい者スポーツの全国的な祭典です。

※国民体育大会は、令和 6 年に佐賀県で開催される第 78 回大会以降、国民スポーツ大会に名称変更され、略称も国体から国スポ（こくすぽ）となります。

2 開催年、大会名称、愛称、スローガン、マスコット

開催年 令和 9 年（2027 年）

大会名称 第 81 回国民スポーツ大会・第 26 回全国障害者スポーツ大会

愛称 日本のひなた宮崎国スポ・障スポ

スローガン つむ 紡ぐ感動 神話となれ

マスコット みやざき犬



3 主 催

国民スポーツ大会

大 会 公益財団法人日本スポーツ協会、文部科学省、開催地都道府県
各競技会 日本スポーツ協会加盟競技団体、会場地市町村

全国障害者スポーツ大会

公益財団法人日本障がい者スポーツ協会、文部科学省、開催地都道府県
市町村、その他の関係団体

4 大会の開催時期等

国民スポーツ大会（開催基準要項）

開催時期：9月中旬～10月中旬 開催期間：11日間以内

全国障害者スポーツ大会（開催基準要綱）

開催時期：原則として国スポの直後 開催期間：3日間

※会期については開催3年前（令和6年）に決定予定

5 実施予定競技（宮崎県）

＜国民スポーツ大会＞

正式競技（37競技）

陸上競技、水泳、サッカー、テニス、ボート、ホッケー、ボクシング、バレーボ
ール、体操、バスケットボール、レスリング、セーリング、ウエイトリフティン
グ、ハンドボール、自転車、ソフトテニス、卓球、軟式野球、相撲、馬術、フェ
ンシング、柔道、ソフトボール、バドミントン、弓道、ライフル射撃、剣道、ラ
グビーフットボール、スポーツクライミング、カヌー、アーチェリー、空手道、
銃剣道、なぎなた、ボウリング、ゴルフ、トライアスロン

特別競技（1競技）

高等学校野球（硬式および軟式）

公開競技（7競技）

綱引、ゲートボール、武術太極拳、パワーリフティング、グラウンド・ゴルフ、
バウンドテニス、エアロビック

デモンストレーションスポーツ

県内に居住している者を対象として実施する競技（※大会ごとに種目を決定）

例：ラジオ体操、少林寺拳法、ウォーキング、サーフィン等

＜全国障害者スポーツ大会＞

正式競技（14 競技）

個人競技

陸上競技、水泳、アーチェリー、卓球、フライングディスク、ボウリング、ボッチャ

団体競技

バスケットボール、車いすバスケットボール、ソフトボール、グラウンドソフトボール、フットソフトボール、バレーボール、サッカー

※令和4年4月から、フットベースボールはフットソフトボールに名称変更

オープン競技

広く障がい者スポーツを普及する観点から有効と認められる競技

（※大会ごとに種目を決定）

例 スポーツウエルネス吹矢、卓球バレー、ブラインドテニス、車いすダンスなど6競技（※茨城大会）

6 実施予定競技（小林市）

（1）実施予定競技

【小林市実施競技】



バレーボール

（6人制）

【少年女子】



体操

（トランポリン）

【全種別】



ウエイト

リフティング

【全種別】



カヌー

（スプリント）

【全種別】



ローイング

【全種別】



バレーボール

【精神障がい】



ソフト

バレーボール

【デモスポ】

(2) 開催場所

ひいらぎスポーツパークこばやし ひいらぎアリーナ	バレーボール（6人制）【少年女子】 体操（トランポリン）【全種別】 バレーボール【精神障がい】 ソフトバレーボール【デモスポ】
小林市文化会館	ウェイトリフティング【全種別】
小野湖ウォータースポーツヴィレッジ	カヌー（スプリント）【全種別】
小野湖ウォータースポーツヴィレッジ	ローイング【全種別】

第 81 回国民スポーツ大会・第 26 回全国障害者スポーツ大会

小林市開催基本方針

1 基本方針

本市は、高校の競技力が全国レベルにある強みを生かし、小中高連携による競技力向上の取組や各種大会の開催、合宿の誘致を積極的に行い「スポーツのまち小林」を広くPRする施策を進めております。

第 81 回国民スポーツ大会・第 26 回全国障害者スポーツ大会（以下、「両大会」という。）の開催により、市民のスポーツへの関心を高め、スポーツを通して市民の健康増進や生きがいづくりに大きく寄与するとともに、本市が目指す「健幸のまちづくり」に貢献します。

また、両大会は、本市の多彩な魅力を発信する絶好の機会であり、本市の都市像である「みんなでてなむ 笑顔あふれる じょじょんよかところ小林市」の実現に向けて、市民・関係団体・企業・行政などが相互に連携を深め、小林の総力を結集する大会を目指します。

2 実施目標

（１） 地域スポーツの活性化と健幸のまちづくり実現に向けた大会

大会開催を契機とし、地域における健康増進や生きがいづくりなど、本市におけるスポーツの推進を一層図り、また、子どもたちが、大会を通じてスポーツに親しみをもち、「健幸のまちづくり」を具現化できる大会を目指します。

（２） オール小林でつくり・はぐくみ・自ら参加する大会

市民が、大会に「参加（する）」、「応援（みる）」、「絆（ささえる）」など、性別、年齢、障がいの有無等に関係なく、様々な関わりを持つことで、開催機運を盛り上げる市民総参加型の大会を目指します。

（３） スポーツのまちとして更なる飛躍につなげる大会

大会を契機として、全国・九州規模の大会や、プロ・実業団・大学といったトップアスリートの合宿誘致を推進するとともに、市民のスポーツや生きがいづくりに対する意欲や関心を高め、「スポーツのまち」として更なる飛躍につなげる大会を目指します。

（４） 小林市の魅力を発信する大会

本市は、雄大な霧島連山や清らかな湧水などに恵まれた自然環境、日本一の宮崎牛をはじめとする農畜産物、人情味あふれる人々、地域性に富んだ多様な文化に育まれたまちであり、このような多彩な魅力を全国に発信する大会を目指します。

小林市開催基本方針

地域スポーツの活性化と
健幸のまちづくり
実現に向けた大会

スポーツのまちとして
更なる飛躍に
つなげる大会



オール小林で
つくり・はぐみ・
自ら参加する大会

小林市の魅力を
発信する大会

目標達成のために実行委員会を組織

総会

付託・委任

決定・報告

常任委員会

付託・委任

決定・報告

専門委員会

総務・企画

- 総務・企画
- 財務
- 広報

競技・式典

- 競技式典会場
- 競技・運営
- 競技用具
- 式典

魅力発信 おもてなし

- 魅力発信
- おもてなし

宿泊・衛生

- 宿泊・弁当
- 医事衛生
- 環境美化

輸送・交通

- 輸送・交通
- 消防・警備

オール小林の体制で
大会の成功とスポーツを通じた地域活性化へ！

日本のひなた宮崎 国スポ・障スポ競技会場

web版はこちら



令和7年3月時点

国民スポーツ大会 ■…正式競技(37)・特別競技(1) ●…公開競技(6) ◆…デモンストレーションスポーツ(37)
全国障害者スポーツ大会 □…正式競技(14) ●…オープン競技(4)

(成男)成年男子 (身)身体障がい者が出場できる競技
(成女)成年女子 (知)知的障がい者が出場できる競技
(少男)少年男子 (精)精神障がい者が出場できる競技
(少女)少年女子

五ヶ瀬町

■相撲
◆フロアカーリング

日之影町

■なぎなた
◆森林セラピー
ウォーキング

美郷町

■バスケットボール[少女]
◆キャッチング・ザ・スティック
◆ボッチャ
◆ラダーゲッター

小林市

■バレーボール(6人制)[少女]
■体操(トランポリン)
■ウエイトリフティング
■カヌー(スプリント)
■ローイング
◆ソフトバレーボール
□バレーボール[精]

高原町

■アーチェリー
◆健幸増進グラウンド・ゴルフ
□アーチェリー[身]

都城市

■陸上競技
■バレーボール(6人制)[少男]
■バスケットボール[成男・成女]
■ソフトテニス[成男・成女]
●ゲートボール
●パウンドテニス
◆パークゴルフ
◆U12バスケットボール
□陸上競技[身・知]
□ボッチャ[身]
□バレーボール[身]
●ブラインドテニス

熊本県熊本市

■水泳(飛込)

鹿児島県湧水町

■カヌー(スラローム・
ワイルドウォーター)

高千穂町

■剣道
◆モルック

延岡市

■水泳(オープンウォータースイミング)
■バレーボール(6人制)[成女]
■体操(競技・新体操)
■軟式野球 ■柔道
■ソフトボール[成男]
●武術太極拳
●パワーリフティング
◆3B体操 ◆ウォーキング
□フットソフトボール[知]
□バスケットボール[知]
□車いすバスケットボール[身]

日向市

■バレーボール(ビーチバレー)
■バスケットボール[少男・少女]
■軟式野球
■ソフトボール[少男・少女]
◆サーフィン
□ブラインドベースボール[身]

木城町

■スポーツクライミング
●エアロビック
◆エンジョイエアロビック

都農町

■ホッケー
◆enjoy T&F GP
◆ラジオ体操
◆アームレスリング

川南町

■軟式野球
◆ウォーキング

新富町

■サッカー[少男]
◆ユニカール
□サッカー[知]

西都市

■サッカー[少女]
■軟式野球
◆少年サッカー

高鍋町

■軟式野球
■バドミントン
◆フレッシュグラウンド・ゴルフ

西米良村

◆ウォーキング
◆ミュージックレクリエーション

綾町

■サッカー[成男]
■ハンドボール[成男・成女]
■馬術
◆ミニテニス

宮崎市

■水泳(競泳・水球・アーティスティックスイミング)
■ソフトボール[成女] ■テニス ■ライフル射撃
■ハンドボール ■ラグビーフットボール
■自転車(トラック) ■空手道 ■ソフトテニス[少男・少女]
■ボウリング ■卓球 ■ゴルフ ■トライアスロン
◆ラジオ体操 ◆少林寺拳法 ◆BMX・スケートボード
◆ビリヤード □水泳[身・知] □ボウリング[知]
□卓球(サウンドテーブルテニス含む)[身・知・精]
□フライングディスク[身・知] □ソフトボール[知]
●ふうせんバレーボール ●卓球バレー ●パラトライアスロン

日南市

■バレーボール(6人制)[成男]
■レスリング
■セーリング
■高等学校野球
●綱引
◆ターゲット・バードゴルフ
□バレーボール[知]

串間市

■弓道
■自転車(ロード)
◆少年・少女レスリング
◆ジュニアサッカー

三股町

■銃剣道
◆ノルディックウォーキング

えびの市

■ボクシング
◆ウォーキング

諸塚村

◆AJTAスポーツ玉入れ

椎葉村

◆トレッキング

公式 HP



X



Instagram



LINE



YouTube



SNS、更新中!
フォローお待ちしています!!

日本のひなた宮崎国スポ・障スポ小林市実行委員会会則

第1章 総則

(名称)

第1条 この会は日本のひなた宮崎国スポ・障スポ小林市実行委員会（以下「実行委員会」という。）と称する。

(目的)

第2条 実行委員会は、第81回国民スポーツ大会・第26回全国障害者スポーツ大会において、小林市で開催される競技会（以下「競技会」という。）の円滑な運営に関し、必要な準備を行うことを目的とする。

(所掌事項)

第3条 実行委員会は、前条の目的を達成するため、次に掲げる事項を行う。

- (1) 競技会の開催に必要な方針及び計画の決定に関すること。
- (2) 競技会の開催に係る準備に関すること。
- (3) 競技会の開催に必要な施設及び設備の整備に関すること。
- (4) 競技会の開催及び準備のための経費に関すること。
- (5) 関係競技団体、関係団体及び関係機関との連絡調整に関すること。
- (6) その他、実行委員会の目的達成に必要な事項に関すること。

第2章 組織

(組織)

第4条 実行委員会は、会長及び委員をもって組織する。

2 委員は、次に掲げる者のうちから会長が委嘱する。

- (1) 小林市を代表する者
- (2) 小林市議会を代表する者
- (3) 関係競技団体、関係団体及び関係機関を代表する者
- (4) その他会長が特に必要と認める者

(役員)

第5条 実行委員会に次に掲げる役員を置く。

- (1) 会長
- (2) 副会長
- (3) 常任委員
- (4) 監事

（役員の選任）

第6条 会長は、小林市長をもって充てる。

- 2 副会長、常任委員及び監事は、総会の承認を得て、委員のうちから会長が委嘱する。

（役員の職務）

第7条 会長は、実行委員会を代表し、会務を総理する。

- 2 副会長は、会長を補佐し、会長に事故のあるとき、又は欠けたときはあらかじめ会長が指名した順序により、その職務を代理する。
- 3 常任委員は、常任委員会を構成し、第12条第8項に掲げる事項を審議する。
- 4 監事は、実行委員会の財務を監査する。

（任期等）

第8条 委員及び役員（以下「委員等」という。）の任期は、委嘱されたときから実行委員会の目的が達成され、解散したときまでとする。ただし、委員等が就任時におけるそれぞれの所属団体又は機関の役職を離れた場合は、その委員等は辞職したものとみなし、その後任者が前任者の残任期間を務めるものとする。

- 2 会長は、委員等に特別な事情が生じたときは、その職を解き、必要に応じて補充することができる。
- 3 会長は、前2項の規定により委員等に変更があったときは、次の総会において報告する。
- 4 委員等は、無報酬とする。

（顧問及び参与）

第9条 実行委員会に、顧問及び参与を置くことができる。

- 2 顧問及び参与は、会長が委嘱する。
- 3 顧問は、会長が重要と認める事項について、会長の諮問に応じ、助言を行う。
- 4 参与は、会長が必要と認める事項について、会長の諮問に応じ、助言を行う。
- 5 前条の規定は、顧問及び参与の任期等について準用する。

第3章 会議

（会議の種類）

第10条 実行委員会に、次に掲げる会議を置く。

- (1) 総会
- (2) 常任委員会
- (3) 専門委員会

(総会)

- 第11条 総会は、会長及び委員等をもって構成する。
- 2 総会は必要に応じて会長が招集する。
 - 3 総会の議長は、会長又は会長が指名した者がこれに当たる。
 - 4 総会は、次に掲げる事項について審議し、議決する。
 - (1) 競技会の開催に係る基本方針等に関すること。
 - (2) 会則の制定及び改廃に関すること。
 - (3) 事業計画及び事業報告に関すること。
 - (4) 予算及び決算に関すること。
 - (5) 常任委員会に委任する事項に関すること。
 - (6) その他重要な事項に関すること。
 - 5 総会は、委員等の過半数の出席がなければ開催し、議決することができない。ただし、総会に出席できない委員等は、あらかじめ通知された事項について、代理人に権限を委任し、又は書面で議決に加わることができる。
 - 6 総会の議事は、出席委員等（代理人に権限を委任し、又は書面で議決に加わった者を含む。）の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。
 - 7 会長は、必要に応じて顧問又は参与に総会への出席を求めることができる。
 - 8 会長は、必要があると認めるときは、委員へ事前に送付した議案に対し書面をもって表決を求め、その結果を総会の議決に代えることができる。

(常任委員会)

- 第12条 常任委員会の委員は、市議会、競技団体、経済団体等をもって構成する。
- 2 常任委員会は、会長、副会長及び常任委員をもって充てる。
 - 3 委員長は、会長をもって充てる。
 - 4 副委員長は、副会長をもって充てる。
 - 5 常任委員会は、必要に応じて委員長が招集する。
 - 6 常任委員会の議長は、委員長又は委員長が指名した者がこれに当たる。
 - 7 委員長に事故があるとき、又は欠けたときは副委員長がその職務を代理する。
 - 8 常任委員会は、次に掲げる事項について審議し、決定する。
 - (1) 総会から委任された事項に関すること。
 - (2) 専門委員会の設置並びに専門委員会への付託及び委任事項に関すること。
 - (3) 総会を招集するいとまのない緊急な事項に関すること。
 - (4) その他委員長が必要と認める事項に関すること。
 - 9 前条第5項、第6項及び第8項の規定は、常任委員会について準用する。
 - 10 常任委員会は、第8項の規定により審議し、決定した事項及び次条第2項の

規定により専門委員から報告があった事項を次の総会に報告するものとする。

(専門委員会)

第13条 専門委員会は、会長が委嘱した専門委員をもって構成する。

2 専門委員会は、常任委員会から委任又は付託された事項について調査、審議し、その結果を常任委員会に報告するものとする。

3 前2項の規定に定めるもののほか、専門委員会に関して必要な事項は、常任委員会に諮った上で、会長が別に定める。

4 第8条の規定は、専門委員の任期等について準用する。

第4章 会長の専決処分

(会長の専決処分)

第14条 会長は、総会及び常任委員会（以下「総会等」という。）を招集するいとまがないとき、又は総会等の権限に属する事項で簡易なものについては、これを専決処分することができる。

2 会長は、前項の規定により専決処分したときは、これを次の総会等において報告し、その承認を得なければならない。

第5章 事務局

(事務局)

第15条 実行委員会の事務を処理するため、事務局を置く。

2 事務局に関し、必要な事項は、会長が別に定める。

第6章 会計

(経費)

第16条 実行委員会の経費は、負担金及びその他の収入をもって充てる。

(予算及び決算)

第17条 実行委員会の収支予算は、総会の議決により定め、収支決算は、監事の監査を経て、総会の承認を得なければならない。

(会計年度)

第18条 実行委員会の会計年度は、毎年4月1日に始まり、翌年3月31日までとする。

2 実行委員会の会計に関して必要な事項は、会長が別に定める。

第7章 解散

(解散)

第19条 実行委員会は、第2条に規定する目的が達成されたときは、総会の議決を経て解散するものとする。

2 実行委員会が解散するときに有する残余財産は、小林市に帰属するものとする。

第8章 補則

(委任)

第20条 この会則に定めるもののほか、実行委員会の運営に関し、必要な事項は会長が別に定める。

附 則

この会則は、令和5年7月26日から施行する。

附 則

1 この会則は、令和6年11月15日から施行する。

2 この会則施行の際、現に第81回国民スポーツ大会・第26回全国障害者スポーツ大会小林市準備委員会の役員、委員、顧問、参与又は専門委員である者は、それぞれ、日本のひなた宮崎国スポ・障スポ小林市実行委員会の役員、委員、顧問、参与、又は専門委員に委嘱されたものとみなす。

3 この会則施行の際、現に制定されている第81回国民スポーツ大会・第26回全国障害者スポーツ大会小林市準備委員会の方針、計画及び関係規程等中「第81回国民スポーツ大会・第26回全国障害者スポーツ大会小林市準備委員会」を「日本のひなた宮崎国スポ・障スポ小林市実行委員会」に、「第81回国民スポーツ大会・第26回全国障害者スポーツ大会宮崎県準備委員会」を「日本のひなた宮崎国スポ・障スポ実行委員会」に、「準備委員会」を「実行委員会」に改める。